

# 夏休み、がんばったよ!

長い夏休み、播磨町では学校の先生や関係機関の先生方を中心にして、小学生対象に様々な学習プログラムが実施されました。「理科おもしろものづくり」「アイデア・サマースクール」「子ども英語教室」「漢字教室」など、そして延べ600人を越える小学生が参加しました。

紙とレンズで作るガリレオ式望遠鏡、風に向かって走る風力カーなどの楽しい理科工作や、漢字、英語など、驚きと感動の充実した夏休みのひとコマを紹介します。

## 理科おもしろものづくり



小学校の理科担当の先生方が中心になって、野添コミセンと南都コミセンで「理科おもしろものづくり」が行われました。内容は、ガリレオ式望遠鏡作りや塩の結晶でのしおり作り、シャボン玉などで4年生から6年生まで、76人が参加しました。



「ガリレオ式望遠鏡は、作るのがむずかしかったし、こんなので本当に見えるのかなど、思ったけど、ボンドが乾いてから見たら、遠くのものが見えたら、びっくりしました」

北川香織さん(蓮池小5年)

「今日、一番びっくりしたのは、塩の結晶でしおりを作ったことです。塩が浮き出てくる瞬間を見て、どう

かった。来年もまた、来たい」

濱本浩嗣君(西小6年)

「ゲームをしたり、遊びをしたりしながら英語の勉強ができたので、楽しかったし、よく覚えられました。来年も、もっといっぱい教えてほしいです」

津村里菜さん(蓮池小4年)

クレッグ先生もベンジャミン先生も播磨町にいますから、気軽に声をかけてくださいね。



## 風力カーづくり

近畿経済産業局と播磨町教育委員会の共催で38人が参加して、風の力を利用して走る車を製作しました。ちよつとしたアイデアで、風に向かって走る車ができることにびっくり。最後は、中央公民館の大ホールで友だちと競争。



## 子ども英語教室



最近、若者の理科離れが問題になっていますが、このような不思議実験やものづくりを通して、理科への関心を高めてほしいものです。

3日間連続で西部コミセンで行われた子ども英語教室に、36人の小学生が参加しました。講師は、中学校の3人の先生方。最初はあいさつの仕方から、そして先生や友達相手に英会話の練習、慣れてくると英語のゲームや音楽など、体を使って英会話を楽しみました。

「雲田気がよかった。英会話だけでなく、カードを見せてくれたり、ゲームをしてくれたりしたので、楽し

## 風鈴づくり



加古郡リサイクलプラザで1年生から3年生まで79人が参加して風鈴づくりに挑戦しました。応募者多数のため4回に分けて行いました。

「たのしそうでももしろそうだし、あいなちゃん、たのしかったし、おもしろかったし、うれしかったし、さいこうだったと言ったから、さなかしました。ふうりんとう紙のをして、どっちもよかったから、どっちがたのしかったかわからない。すっごいたのしかったから、あいなちゃんがいったとおり!」

後藤光希さん(播磨小2年)

## 体験茶道教室



お茶を通して「和の心」を学ぶ体験茶道教室、北公園内の蓬生庵で小学生28人が参加して行われました。

「茶道は、勉強になりそうだから参加しました。実際にやってみて、先生方がやさしく教えてくださったので、すごく楽しく、そして勉強になりました。また機会があったら、行きたいです」

木戸文宝さん(北小6年)

日本伝統の「もてなし」と「しつら」の美学に触れた1日でした。

## エネルギー教室



ひょうご環境創造協会と播磨町教育委員会の共催で、省エネルギーや環境について、37人の小学生が学習しました。地球温暖化の様子を知り、最新の太陽光発電や水エネルギーに、目を見張りました。そして、普段の生活でのちょっとした省エネルギーが、大切な地球を守ることを知りました。

「プリーを付けている輪ゴムのついで前に行くか後ろに行くかが変わる。実験がこんなに楽しくできてとてもよかったです。また、こんな教室に参加してみたい」

吉澤澄香さん(蓮池小5年)



講師の先生方や小学校の先生方と楽しく、空気の不思議について学ぶことができました。

## 漢字教室



「継続は力なり」です。自信のある人も自信がない人も、漢字検定などで自分の力を試してみよう。どうでしょうか。

夏休みの5回に渡る漢字教室は、応募者多数のため、抽選を行いました。参加した50人、自分の力試しから始まり、だんだんレベルを上げて、真剣に学習に取り組んでいました。

一人ひとりの力に応じた教材での漢字学習、この夏の漢字教室は、きっと参加者の漢字の力を伸ばすきっかけになったと思います。

## みんな変身!!「仮装大会」

播磨西小学校



▼衣装もすてき「マツケンサンバ」

やりたーい!!。夏の暑さを吹き飛ばす楽しいひとときでした。

7月5日(火)、子どもたちが楽しみにしていたイベント株式会社主催の「仮装大会」がありました。夏の風物詩おぼけのパレードやアニメからプリキュアや仮面ライダー、映画の世界からトロロやスパイダーマン。テレビでも人気のマツケンサンバやアタックNo.1などなど、次々に登場するヒーローに拍手と歓声の連続です。日頃は表現することが苦手な子どもたちも、この日はばかりは大変身!! 踊りあり、歌あり。ストーリーも自分たちで考え、友達と協力しながらの衣装作りも頑張りました。やり終えた感想は「あー楽しかった。またやります!!」。夏の暑さを吹き飛ばす楽しいひとときでした。



## ゲーム集会

蓮池小学校



▲握手をしよう

目前に迫った夏休み。子どもたちは、しばしの別れを惜しむかのように、ゲームに興じていました。

「はじめのこぼれ」で始まり「〇×クイズ」「わたしはだれでしょう」と続きました。答えが出されるたびに大きなよめきと歓声が上がりました。次の「握手ゲーム」は、会った子にお互いの名前を言い合って握手をするゲームです。制限時間内に何人握手ができるか競い合います。子どもたちの表情は明るく、笑い声があちこちで聞かれました。最後に、「マツケンサンバ」をみんなで踊りました。



蓮池小学校の児童は7月19日(火)に計画委員が中心となって、ゲームやクイズをして、楽しいひとときを過ごしました。

## 初めてサンマをさばいたよ!

播磨小学校



魚を使って、親子クッキングをなさってみてはいかがですか。

家庭のおくろの味こそ、健康の源です。生活習慣病の予防のためにも、魚を使って、親子クッキングをなさってみてはいかがですか。

夏休み子ども料理教室で、「しつかりごはんを食べよう」を目標に、1日目はサンマの蒲焼き丼、味噌汁、即席漬け、果物のゼリーを、2日目は中華丼、春雨スープ、カステラの献立で、給食調理員を講師に実習しました。サンマの蒲焼き丼は、1人1尾ずつ生のサンマから、頭、内臓、骨をとり、フィレにしました。生の魚を初めて触った子どもたちは、生臭さに驚きながらも真剣に魚さばきにチャレンジしました。背の青い魚が苦手な子どもも、自分でさばいたサンマはパクパク食べていました。



▲揚げる



▲サンマはこうしてね



▲出来上がり

## 燃える3年生、東播大会・県大会で活躍!!

播磨中学校



▲見事な演奏を披露しました

楽しいこと、苦しいことともに分かち合い励まし合って乗り越えてきた部活動。3年間やり抜いてきて皆たくましく成長しました。

真夏の太陽のもと、3年生にとって最後の大会となる東播大会、県大会が行われました。剣道男女、ソフトボール、女子バレー、男子卓球、陸上、男女テニス部が出場。どの部も熱く燃え、爽やかなすばらしいプレーを繰り広げました。また、吹奏楽部は、東播地区コンクールで金賞および最優秀賞を、県大会では息の合ったすばらしい演奏で金賞を受賞しました。



▲壮行会

もともと、3年生にとって最後の大会となる東播大会、県大会が行われました。剣道男女、ソフト

## 夏期休暇中の活動報告 ボランティア委員

播磨南高校

生徒会のみならずは緊張した様子で、説明も少し失敗してしまいました。が、参加してくださった方々は、ちゃんと聞いてくれたので、頑張った甲斐がありました。

懸念働きしました。それと8月18日(木)に、来年度入学希望者とその保護者の方々を対象に、グローバル情報コミュニケーション(英語コース)の説明会がありました。僕たち生徒会は、スライドビデオを使い、播磨南高校について、来て頂いた方々に、事細かに説明しました。

7月30日(土)に、浜田公園で播磨町の夏まつりのボランティアに参加しました。僕たちボランティア参加者は、まつりが円滑にいくように一生懸命働きました。



▲オーストラリア語学研修での様子を紹介

## 北小たんけん隊、播磨町の公共施設調べるの発表を行う

播磨北小学校



▲播磨町駅クイズ

ハイ、ハイ、ハイハイハイ、▼北小たんけん隊!北小たんけん隊!!



公民館の働きを説明し、議会の様子を再現し、図書館や駅の利用人数や利用状況などをクイズにして発表しました。そしてグループごとの発表を北小たんけん隊のコントでつなぎ、楽しく紹介することができました。

「北小たんけん隊!」子どもたちの声が体育館に響きます。3年生は、社会科で中央公民館、図書館、役場と議会室、播磨町駅の4つの公共施設を見学し、わかったことを7月6日(水)の児童集会で発表しました。



▲図書館グループの劇

## 英語の時間は楽しいよ!

播磨南小学校



▲ジョナサン先生、3年間ありがとうございました!

次の先生ともぜひすてきな出会いができるようみんな楽しみにしています。

播磨南中学校のALTの先生に来ていただいたら、英語学習を、子どもたちはとても楽しみにしています。どの学年も毎回、ゲームなどの活動を取り入れて、楽しみながら自然な形で英語に親しめるように工夫しています。3年間、ALTの先生として来ていただいたジョナサン先生とは、みんな仲良しで、1年生も挨拶のしかたを学んだり、色を使ったゲームを楽しんだりしました。授業が終わると、「SEE YOU!」と言いつつ先生に抱っこしてもらおうと飛びついていく子どももいるくらい先生は人気者! そんなジョナサン先生も、1学期終了後アメリカに帰られました。最後に6年生の授業に来ていただき、お別れ会のひとときを持って、先生との別れを惜しみました。次は先生ともぜひすてきな出会いができるようみんな楽しみにしています。

## 「夏休みに集う」

播磨南中学校



▲貴重なお話でした

8月2日(火)、播磨町中央公民館大ホールにて、平和祈念講話が開催されました。播磨南中からは1年生の生徒と教師が参加し、真剣に被爆体験談を聞くことができました。また、記録映画「ヒロシマ・母たちの祈り」を観て、あらためて原爆の恐ろしさを目の当たりにし、平和の大切さを実感した1日でした。

## PTA地区別親子綱引き大会

8月20日(土)、毎年夏休みの恒例の行事である地区別親子綱引き大会を、南中体育館で行いました。18地区の生徒と保護者が集い、男女9人ずつの選手で熱戦を繰り広げました。どの試合も力のこもった白熱した対戦となり、見ごたえのある大会となりました。今年度は石ヶ池地区が優勝しました。そして、準優勝は古宮3地区、第3位は本荘東1地区と宮北地区という結果になりました。



あなたに

バトンタッチ

リレーエッセー⑧

男の子育て論

私は専門主婦の妻と播磨北小学校に通っている9歳の長女、7歳の長男、保育園の5歳次女がいる。個人的な話で申し訳ないが、播磨北小学校は再来年には廃校になる可能性がある

はつきり言って、昔の子育て論は間違っている。男は外で働き、家庭を養い、子育ては妻任せというものだ。ただ最近、共働きが多くなってきていて、昔の子育て論は崩れてきつつある



奥田 圭一郎さん (南大中)

趣味 バドミントン、登山 自己PR バドミントンも職場も家族もすばらしいチームメイトに恵まれています。

びも大きい。これも仕事と同じだ。

平日、仕事を終え、午後7時に家に帰る。妻は子どもに怒鳴っている。その分、私は子どもに優しい。休日、たまに子ども3人を私1人でみている。つい怒鳴ってしまう。その分、帰ってきた妻は優しい。家族とはそんなものだろう。

もう一度、父親に言う。子どもは親を見て育つ。よって、子どもに関心のない親に育つてしまふ。自分の子どもだけでなく、将来の孫まで不幸にしたいのか。母親は絶対この文を夫に読ませてください。私からお願いです。

最後に、私へのファンレター(???)は、次のアドレスまでお願いします。 メールアドレス Kf\_okuda@hotmail.com

大きなしゃぼん玉、お空にとんでいけ～!

播磨幼稚園



▲指でもできた～

「わぁーい、とんだ! とんだ!」と、しゃぼん玉ができる。大喜びの子どもたちです。 「指でもつくれるよ!」と、気づいたり、大きなしゃぼん玉に挑戦したり、いろいろしゃぼん玉を飛ばして楽しみました。



運動会を目指して、がんばるぞ!

播磨西幼稚園



▲早く上手になりたいな

地域のおじいちゃんに教えていただいて、おうちの人が作ってもらった「マイ・竹馬」。 朝、登園して涼しいうちに「竹馬・タイム」の始まりです。「えい!!」と勇気を出して第1歩! 「あつ!」〇〇ちゃん、3歩歩けた。すごい! あちこちで歓声や声援が飛び交います。「大きい組さんは、やっぱりすごいなあ」。年長、年少さんの応援も受けながら、がんばります。夏休みも幼稚園に来て練習! みんな、運動会を楽しみにしています!!

もうすぐ2学期はじまるよ!

蓮池幼稚園



▲「赤ちゃんひょうたん見つけたよ!」 「花火をして楽しかったよ!」



▼「プールに行っ泳いだよ!」

8月26日(金)、夏休みも残りわずかの今日、真っ黒に日焼けして、少し背が高くなった子どもたちが久しぶりに幼稚園へとやってきました。「プールで顔つげができるようになったで!」「キャンプに行っ楽しかったよ」と、久しぶりに会えた友達に、夏休みに頑張ったこと、楽しかったことを笑顔で話していました。 さっそく外に遊びに行くと、「でつかいキウウリがいつぱいできてる!」「たるまさんの赤ちゃんがいるで!」と畑になったきゅうりやひょうたんを見つけ大喜びで見たり、収穫したりしていました。 もうすぐ2学期が始まります。赤ちゃんひょうたんが大きくなるのが楽しみです。

お兄さん、お姉さんといっしょ

播磨保育園



▲しゃぼん玉いっぱい

8月10日(水)、播磨町協会の保育体験教室で、中学生から大学生までのお兄さん、お姉さんたちが保育園に来て、子どもたちと1日過ごしました。早速、一緒にセミとりやどろんこ遊び、フィンガーペインティングなど、好きな遊びを始める子どもたち。中でもしゃぼん玉コーナーは大人気で、お姉さんの吹いたしゃぼん玉を見て「きれいやね」と、うれしそうに手で触ったり、飛んでいくシャボン玉を「まって」と、追いかけていました。また、「そーと吹いて」と言いながら、どこまで大きくできるかなと競い合う姿も見られ、笑顔と笑い声いっぱいでした。 楽しい時間はあっという間に過ぎ、「また来てね」といつまでも手を振り見送っていました。お兄さん、お姉さん、たくさん遊んでくれてありがとう。

子育てのヒント 「さわやかなあいさつ」

教育委員会教育推進室 木下康雄



ひと工夫をしてはどうでしょう。何も難しいことではないのです。言葉に魂を込め、さわやかな笑顔で対応することを実行してみませんか。すばらしいあいさつができると思うのです。いかがでしょうか。 笑顔を交わすことそのものが、目的ではありません。あいさつから始まるさわやかな人間関係こそ大切なのです。 私は、心の込もった、あいさつに始まる他人への思いやりは、時代が流れ、社会が変化しても変わってほしくないと 思います。 これも他人や子どもから待つのではなく、私たち大人が実行していきましょう。ともあれ、「おはよう」という一言が、人間を繋ぐ信頼関係の基になることに、昔も今も変わりないと思うのです。

# トピックス

## 祝!! 奥谷巨選手。世界陸上で団体金メダル獲得

8月13日(土)にヘルシンキ(フィンランド)で行われた世界陸上男子マラソン競技において、野添出身の奥谷巨選手が14位(2時間15分30秒)で完走し、日本男子マラソン(団体)を金メダルへと導きました。

世界陸上への出場が決まった3月、奥谷選手は「自分の思う通りに走りたい」と、夢を掴んだ喜びを素直に語ってくれました。その言葉通り、好順位で大観衆の待つトラックに姿を見せ、気持ちのいい表情でゴールしました。

9月1日(木)、団体優勝の金メダルを胸に、母校の蓮池小学校を訪ねた奥谷選手は、子どもたちから盛大な祝福を受けました。



▲「世界で走る」夢が叶いました

▼母校の蓮池小学校で子どもたちに祝福されました



佐伯町長からは「播磨町として、誇りに思います」と、お祝いの言葉とともに、ふるさとスポーツ賞が授与されました。ヘルシンキでのレースの感想を尋ねられると、「世界で走ることが子どものころからの夢でしたから、あんなに幸せな気持ちで走れたレースは今までありませんでした」と胸を張って話してくれました。

※世界陸上での団体順位は、各国の上位3人の合計タイムで競うため、銅メダルを獲得した尾方剛選手と4位入賞の高岡寿成選手、そして奥谷巨選手の日本人3人の合計記録で団体優勝が決まりました。

## 新しい播磨町指定文化財が加わりました

名称 播州加古郡新井記略 石碑  
場所 古宮243-9(播磨南中学校 体育館北側)  
時代 江戸時代(1720年)



▲播州加古郡新井記略

この碑は、今里傳兵衛が、江戸時代の初めにつくった新井水路を讃えて建てられた碑です。碑文には、新井をつくるという偉業を成し遂げるにあたり、今里傳兵衛の周到な準備があったことや、受益24力村の人ひと、のべ16万4千人が、力を合わせたこと、藩主に恩恵を感じていることなどが書かれています。

この碑に関連して、「播州賀古新疏水道」と「百廻忌法事記録」も同様に町指定の文化財となっています。この2つは播磨町郷土資料館にあります。

## 人権擁護委員が映画会で啓発活動をしました



8月7日(日)の「共に生きようふれあいのまち」映画会では、人KENあゆみちゃんと共に、うちわ、ポケットティッシュを町民の皆さまに配りました。「人権文化をすすめる県民運動」強調月間の啓発活動の一つです。

9月からは、町内の小学校で人権冊子「種をまこう」の読み聞かせをしながら、子どもたちと身近な人権について話し合う予定です。人権擁護委員は啓発活動と共に人権相談も行っています。

## 水田川を守る会 活動報告

水田川を守る会では、水田川の清掃とともに、川沿いの遊歩道の植栽スペースで花を植えて育てる活動も行っています。この春に種蒔きした、ひまわりが、夏満開となりました。



▲河川敷が明るくなりました

## 喜瀬川水生生物観察会

身近な自然の大切さを考えていたため、8月10日(水)、ふるさと橋付近で水生生物観察会が開催されました。初めは恐る恐る川に入った子どもたちも、水生生物を見つけたら歓声を上げ、友達や家族の方と一緒にいろいろな生物を見つけていくことができました。

また、子どもたちは水の汚れ具合も調べました。結果は残念ながら、4段階中Ⅲの「汚い水」に判定。講師としてお話をいただいた播磨ウエットランド



▲魚じゃなく虫を調べるのです。

## 中学3年生をライマ市へ派遣〜広がる交流の輪〜

国際的な相互理解と人材育成などを目的に8月19日(金)〜26日(金)まで、町内中学校3年生10人と国際交流協会会員10人の合計20人がライマ市を訪問し、ホームステイなどを体験しました。



▲とても仲良くなりました

長時間の飛行機による移動で、少し疲れている学生たちも、ライマ市民の温かい歓迎を受けると疲れも吹き飛ばし、それぞれの受け入れ家庭に向かいました。ホスト先では、

博物館の見学や野球観戦など思い思いに過ごします。文化の違いに戸惑うこともありますが、精一杯気持ちを伝え、家族の一員としての生活を体験することができました。

歓迎会では、ホストファミリーやライマ姉妹都市協会が手作りの料理を持ち寄り、ハーブの演奏や縄跳びの妙技で歓迎を受け、にぎやかなパーティーとなりました。

訪問団は、感謝の気持ちをこめて「上をむいて歩こう」をリコーダーで演奏し、「ドレミの歌」を英語で歌った後、日本の玩具の独楽や剣玉を紹介しました。

最後に、ライマ市をイメージした刺繍と自分たちの写真とメッセージの入った額を贈り、感謝の意を表しました。

## 東播磨ふれあいネット (BAN-BANテレビ 11チャンネル)

播磨町・稲美町・加古川市・高砂市の情報番組です。

### 10月の放送予定 (収録場所 加古川市)

前半 10月3日(月)〜16日(日)

- 特集 MOTTAINAI〜リサイクルをしよう (加古川市)
- ふれあいインフォメーション (各市町からのお知らせ)

後半 10月17日(月)〜30日(日)

- 特集 心に生きる別府鉄道 (播磨町)
- ゆうゆうライフ (高砂市)

放送時間 (第1・3月曜日の①以外は再放送) 30分番組

- |       |          |       |          |
|-------|----------|-------|----------|
| 月・水・金 | ①午前9時15分 | ②午後5時 | ③午後10時   |
| 火・木   | ①午前8時    | ②午後2時 | ③午後6時15分 |
| 土・日   | ①午前8時    | ②午後2時 | ③午後8時    |

運動会のシーズンです。小学生のころ、私は2つの運動会を楽しみにしていました。1つ目は自分の通う小学校の運動会。第2次ベビーブームの時期で児童数が多く、おじいちゃんおばあちゃんも含む家族がお弁当をもって応援に来てくれるような、にぎやかな運動会でした。2つ目は地域の運動会。学年を超えた子ども会対抗のリレーなどで選手に選ばれることが一番の憧れでした。

今、1等賞もビリもない運動会が多くなっているようですが、いつの時代も子どもたちは一生懸命で、どんな場所でも頑張っています。ビデオ撮りも大変だけど、私は大声で応援したいと思います。

※10月1日から役場の組織が変わります。各グループの電話番号は10月1日以降、別紙の「機構改革に伴う庁舎の配置図」を参照してください。

## わんぱくはりまっ子



ひょうどう 兵頭 祐樹くん (6さい)、なほ 菜穂ちゃん (4さい)  
き 稀星くん (1さい)  
北本荘

兄弟仲良く元気に大きくなってネ!! (父と母より)



このコーナーに出ていただく「わんぱくはりまっ子」を募集しています。(未就学児) 広報担当まで電話を。またスナップ写真を送ってもらってもけっこうです。